

根室市の財政状況

この財政状況は、市がいろいろな事業を進めていく中で、それに係る費用がどのように収入され、どのように使われたかを市民の皆さんにお知らせし、市の財政の実態と諸施策を正しく理解していただくため、毎年5月と12月の2回公表しています。

今月号では、各会計の平成20年度決算状況と平成21年度予算上期（4月～9月）の執行状況をお知らせします。

平成20年度決算の概要

■一般会計

一般会計の最終予算額160億931万8千円に対し、歳入決算額152億9,767万円（執行率95.6%）、歳出決算額150億6,550万7千円（執行率94.1%）で、歳入歳出差引額2億3,216万3千円の剰余金が生じ黒字決算となりました。

歳入は、地方交付税が全体の44.1%を占め、次いで市税19.9%、道支出金9.3%、市債6.6%となり、前年度決算額と比較すると7億433万3千円の減となっていますが、これは、土地開発基金の繰入による繰入金の皆減が主な要因となっています。

また、市が独自に調達できる自主財源は、前年度と比較すると自主財源総体の構成比では4.9ポイント減となり、9億8,834万1千円の減となっています。

歳出では、目的別にみると職員費を除き、民生費、公債費、衛生費、土木費で58.1%を占める構成となっています。

性質別では、義務的経費（人件費、扶助費、公債費）の総額は、74億5,624万2千円で、前年度対比2億2,892万7千円

（▲3.0%）の減となっています。

普通建設事業では、市営住宅整備事業、交通安全施設等整備事業、道路舗装新設事業、中学校校舎等整備事業、消防ポンプ自動車購入事業等、補助・単独事業を併せて総額17億7,279万8千円の各種事業を実施した結果、前年度対比では1億8,217万9千円（11.5%）の増となりました。

【歳出】

目的別歳出	決算額	構成比
職員費	31億8,754万6千円	21.2%
民生費	28億4,259万4千円	18.9%
公債費	22億791万6千円	14.7%
衛生費	19億6,887万3千円	13.1%
土木費	17億1,857万4千円	11.4%
総務費	9億4,611万2千円	6.3%
教育費	9億901万円	6.0%
農林水産業費	8億6,033万6千円	5.7%
商工費	1億3,020万3千円	0.8%
その他	2億9,434万3千円	1.9%
合計	150億6,550万7千円	100.0%

性質別歳出	決算額	構成比
人件費	34億9,305万5千円	23.2%
補助費等	25億4,769万9千円	16.9%
公債費	22億791万6千円	14.7%
物件費・維持補修費	19億3,741万3千円	12.9%
普通建設事業費	17億7,279万8千円	11.8%
扶助費	17億5,527万1千円	11.7%
繰入金	8億6,384万5千円	5.7%
積立金	2億9,323万7千円	1.9%
その他	1億9,427万3千円	1.2%
合計	150億6,550万7千円	100.0%

【歳入】

区分	決算額	構成比
自主財源	45億2,660万8千円	29.6%
市税	30億4,654万4千円	19.9%
使用料及び手数料	4億2,375万7千円	2.8%
諸収入ほか	10億5,630万7千円	6.9%
依存財源	107億7,106万2千円	70.4%
地方交付税	67億4,309万2千円	44.1%
道支出金	14億1,537万7千円	9.3%
市債	10億774万4千円	6.6%
国庫支出金ほか	16億484万9千円	10.4%
総額	152億9,767万円	100.0%